

別添 主な調査結果 各断層帯の震度分布及び被害想定

①揖斐川-武儀川（濃尾）断層帯

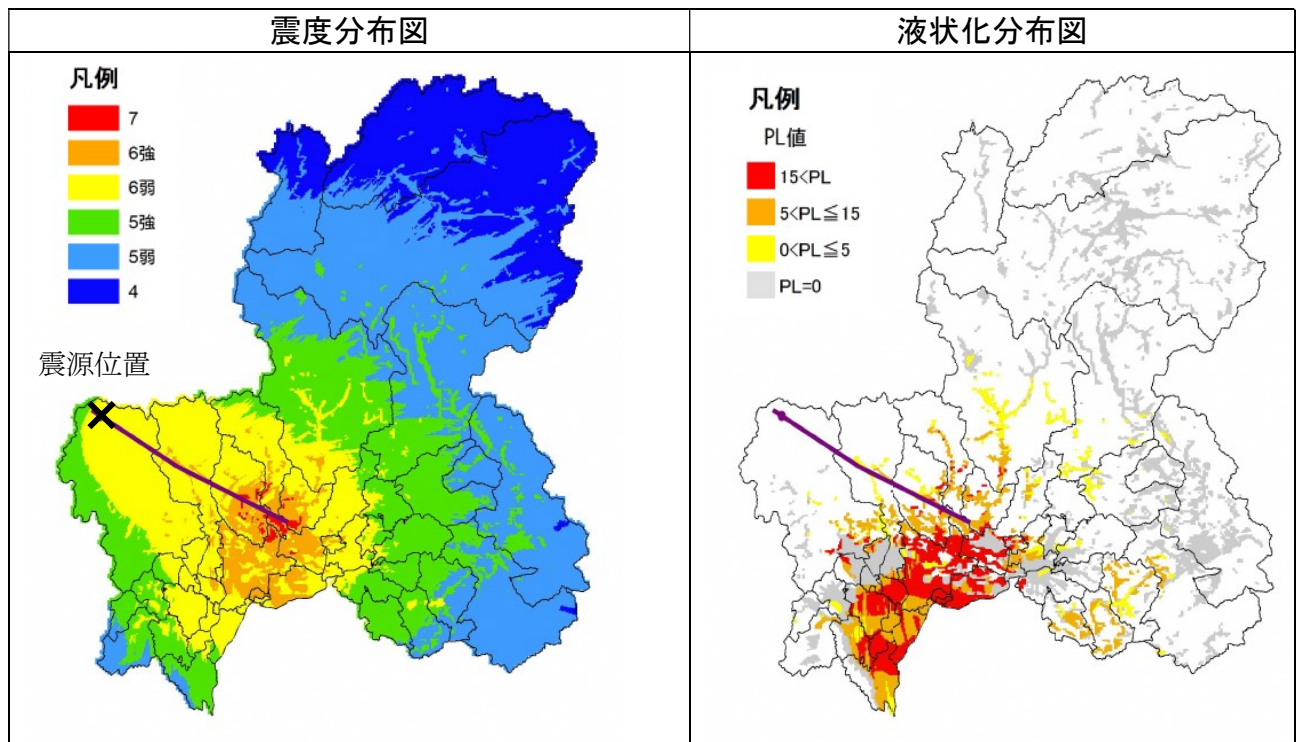
【震源（断層の破壊開始点）を北端に設定：断層の破壊が南東へ進む】

- 岐阜及び中濃圏域のそれぞれ一部で最大震度 7 が予想され、県内で相当の広範囲にわたり震度 6 弱以上が予想される。
- 岐阜及び西濃圏域の大部分において液状化発生の可能性が高い地域が予想される。
- 岐阜及び中濃圏域において、被害が大きくなると予想される。

(数値は概数)

発生時刻		冬の朝 5 時	夏の昼 1 2 時	冬の夕方 1 8 時
震度 ※各市町村内で予想される震度の最大値	7	岐阜市、山県市、関市、美濃市		
	6 強	各務原市、瑞穂市、本巣市、岐南町、笠松町、北方町、揖斐川町、美濃加茂市、郡上市、坂祝町、富加町		
	6 弱	羽島市、大垣市、海津市、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、大野町、池田町、可児市、川辺町、七宗町、八百津町、白川町、御嵩町、多治見市、瑞浪市、土岐市、下呂市		
建物被害	全壊	77,000 棟		
	半壊	130,000 棟		
	焼失	430 棟	520 棟	1,430 棟
人的被害	死者	3,700 人	1,400 人	2,200 人
	負傷者	30,500 人	24,400 人	21,700 人
避難者		272,000 人		273,000 人

※表中の下線部分は「液状化発生の可能性が高い」市町村



②-1 長良川上流断層帯

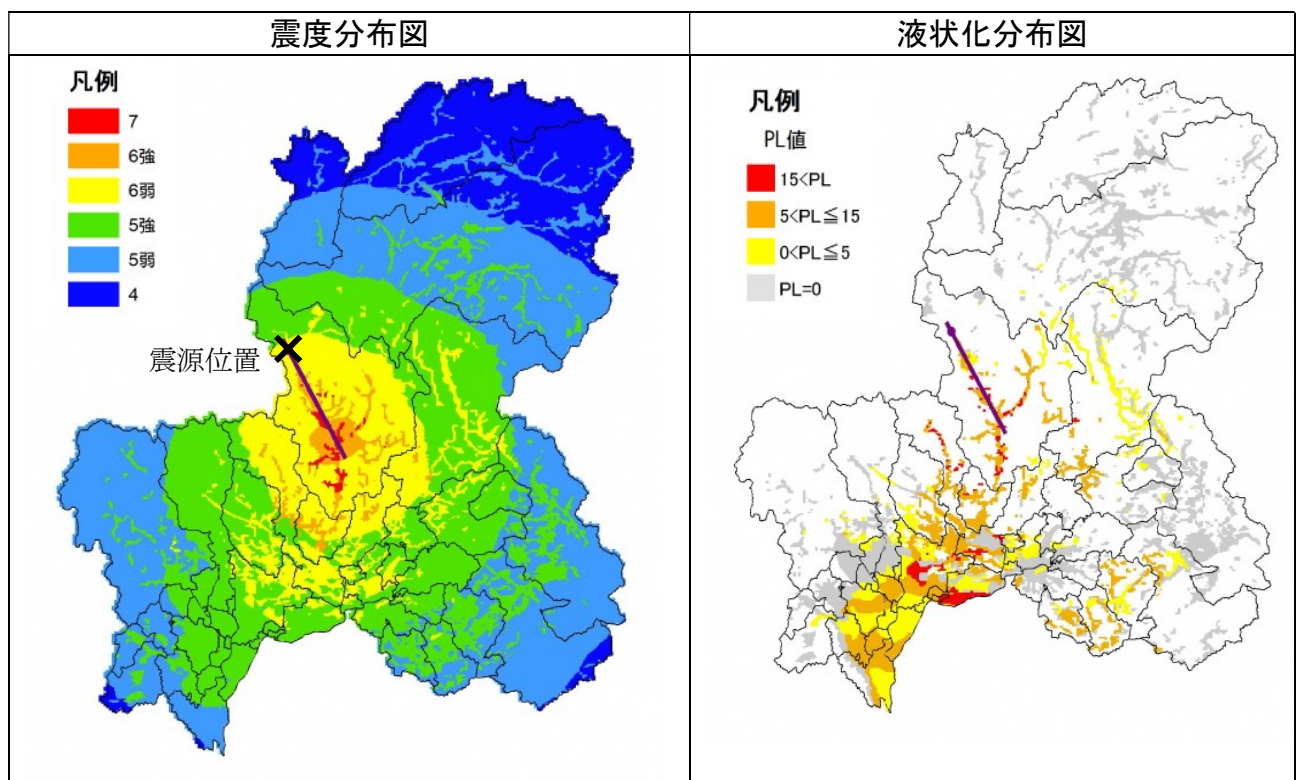
【震源（断層の破壊開始点）を北端に設定：断層の破壊が南へ進む】

- 中濃圏域の一部で最大震度7が予想され、岐阜、中濃、東濃及び飛騨圏域の多くで震度6弱以上が予想される。
- 岐阜圏域をはじめ濃尾平野を中心に液状化発生の可能性が高い地域が予想される。
- 被害は中濃圏域に集中すると予想される。

(数値は概数)

発生時刻		冬の朝5時	夏の昼12時	冬の夕方18時
震度 ※各市町村内で予想される震度の最大値	7	郡上市		
	6強	山田市、関市、美濃市、下呂市		
	6弱	岐阜市、各務原市、本巣市、岐南町、揖斐川町、美濃加茂市、可児市、坂祝町、富加町、川辺町、七宗町、八百津町、白川町、東白川村、御嵩町、中津川市、瑞浪市、土岐市、高山市		
建物被害	全壊	26,500 棟		
	半壊	58,600 棟		
	焼失	90 棟	110 棟	310 棟
人的被害	死者	1,100 人	410 人	630 人
	負傷者	11,700 人	11,000 人	8,800 人
避難者		87,000 人		

※表中の下線部分は「液状化発生の可能性が高い」市町村



②-2 長良川上流断層帯

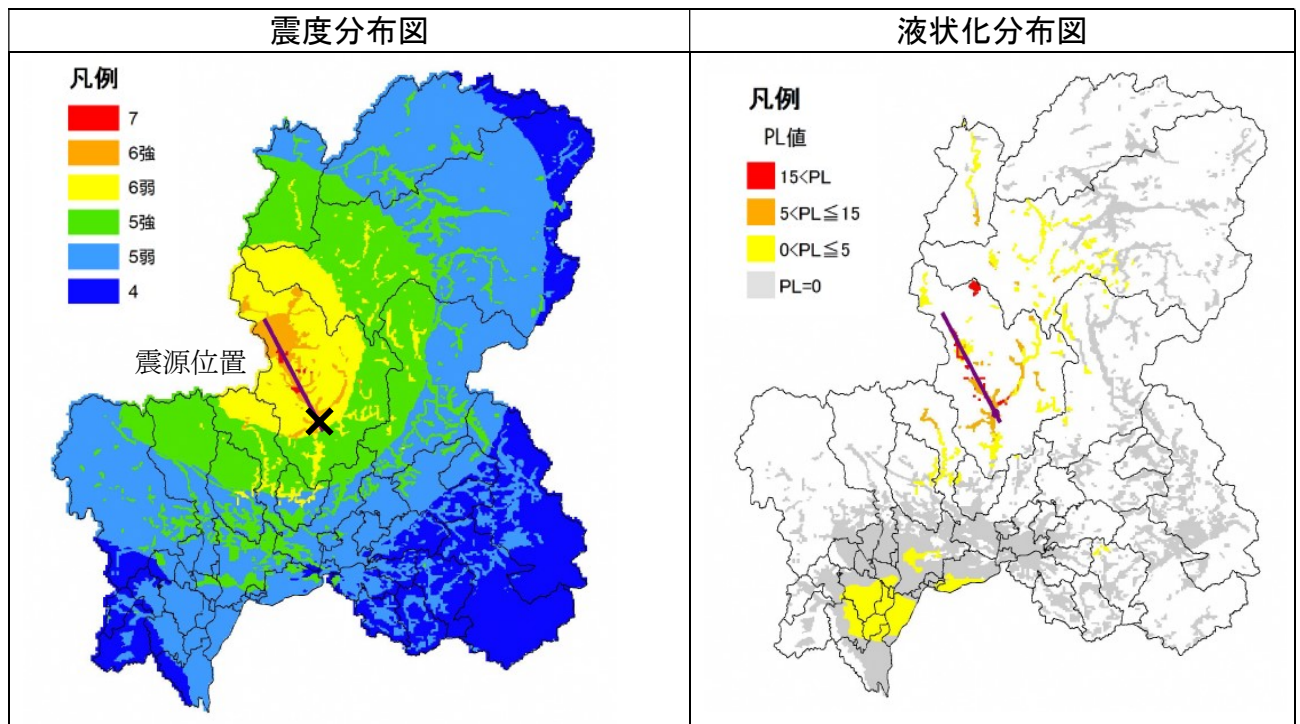
【震源（断層の破壊開始点）を南端に設定：断層の破壊が北へ進む】

- 断層の破壊が進む方向が反対向き（北→南）の場合に比べ、県内で震度6弱以上の揺れが予想される地域が少なくなる。
- 断層直上では液状化発生の可能性が高いと予想される。
- 被害は中濃圏域に集中すると予想される。

(数値は概数)

発生時刻		冬の朝5時	夏の昼12時	冬の夕方18時
震度 ※各市町村内で予想される震度の最大値	7	郡上市		
	6強	関市、高山市		
	6弱	山県市、本巣市、美濃市、下呂市、白川村		
建物被害	全壊	10,200 棟		
	半壊	15,800 棟		
	焼失	60 棟	80 棟	180 棟
人的被害	死者	540 人	210 人	320 人
	負傷者	4,200 人	5,300 人	3,700 人
避難者		22,000 人		

※表中の下線部分は「液状化発生の可能性が高い」市町村



③屏風山・恵那山及び猿投山断層帯

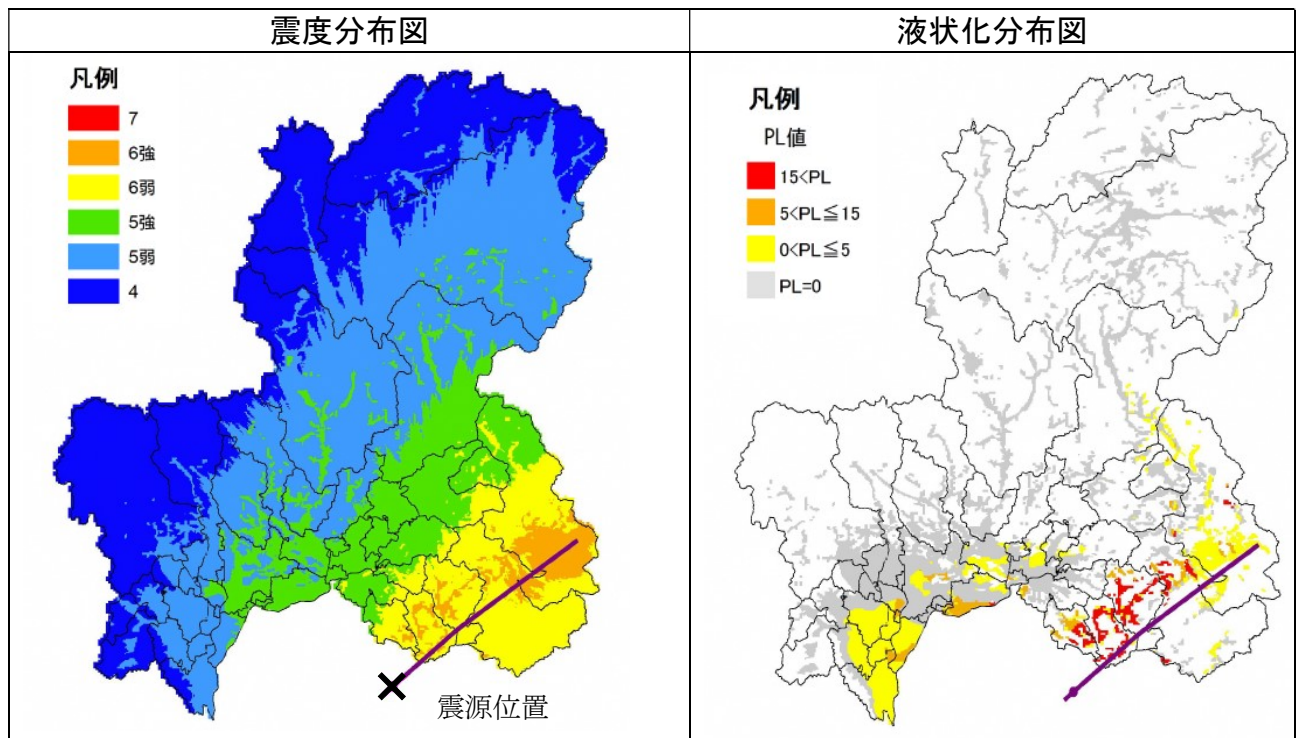
【震源（断層の破壊開始点）を南端に設定：断層の破壊が北東へ進む】

- 東濃圏域で最大震度6強が予想され、中濃及び飛騨圏域のそれぞれ一部で震度6弱が予想される。
- 東濃圏域において液状化発生の可能性が高い地域が予想される。また断層から離れた岐阜及び西濃圏域においても液状化発生の可能性が高い地域が予想される。
- 被害は東濃圏域に集中すると予想される。

(数値は概数)

発生時刻		冬の朝5時	夏の昼12時	冬の夕方18時
震度 ※各市町村内で予想される震度の最大値	7			
	6強	多治見市、中津川市、瑞浪市、恵那市、土岐市		
	6弱	美濃加茂市、可児市、八百津町、白川町、東白川村、御嵩町、下呂市		
建物被害	全壊	31,000 棟		
	半壊	52,000 棟		
	焼失	160 棟	190 棟	480 棟
人的被害	死者	1,700 人	630 人	970 人
	負傷者	13,200 人	12,400 人	10,100 人
避難者		85,000 人		

※表中の下線部分は「液状化発生の可能性が高い」市町村



あてら
④阿寺断層帯

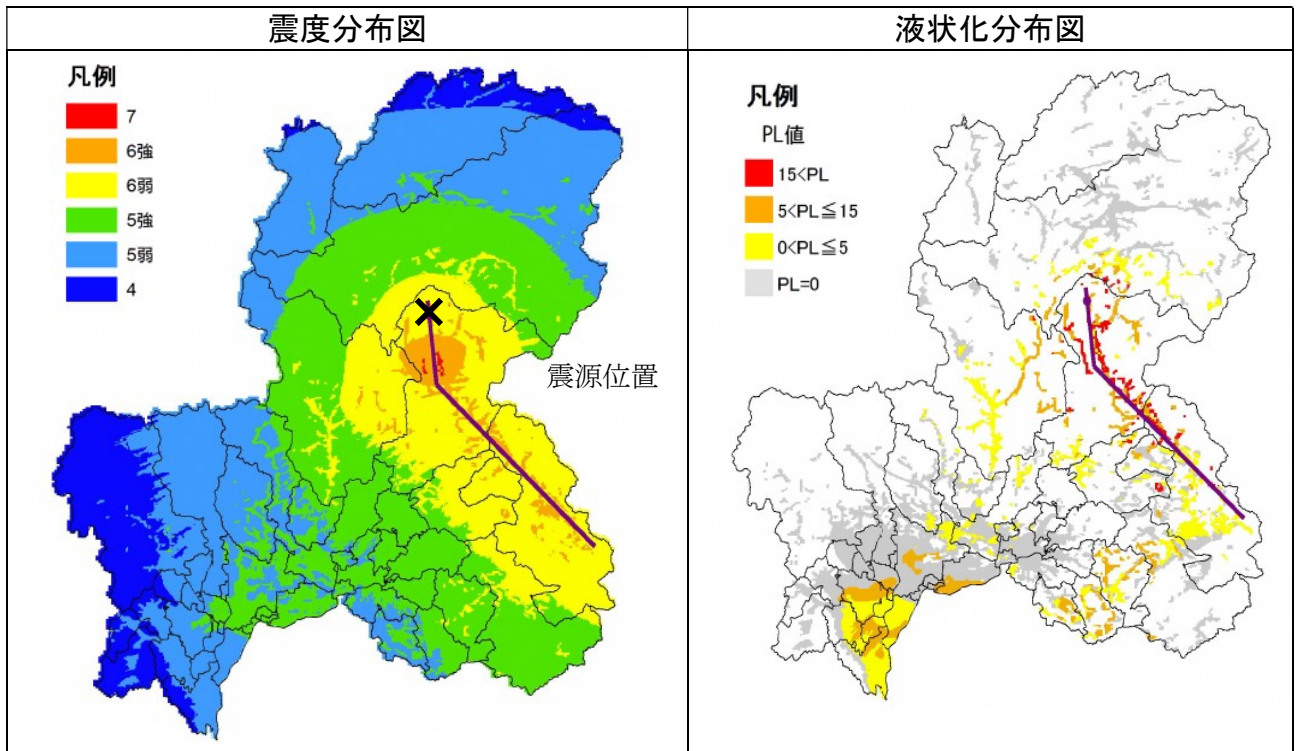
【震源（断層の破壊開始点）を北端に設定：断層の破壊が南東へ進む】

- 前回調査の破壊方向（南→北西）に比べ、東濃圏域で高震度が予想される地域が大きくなる。
- 東濃及び中濃圏域において液状化発生の可能性が高い地域が予想される。
- 被害は東濃及び飛騨圏域南部に集中すると予想される。

(数値は概数)

発生時刻		冬の朝5時	夏の昼12時	冬の夕方18時
震度	7	下呂市		
	6強	郡上市、白川町、東白川村、中津川市、高山市		
	6弱	美濃市、八百津町、瑞浪市、恵那市、土岐市		
建物被害	全壊	20,500 棟		
	半壊	42,400 棟		
	焼失	80 棟	90 棟	270 棟
人的被害	死者	1,100 人	400 人	620 人
	負傷者	9,700 人	8,600 人	7,100 人
避難者		53,000 人		

※表中の下線部分は「液状化発生の可能性が高い」市町村



⑤高山・^{おっばら}大原断層帯

【震源（断層の破壊開始点）を南端に設定：断層の破壊が北東へ進む】

- 前回調査の破壊方向（北→南西）に比べ、飛騨圏域で高震度が予想される地域が大きくなる。
- 飛騨圏域において液状化発生の可能性が高い地域が予想される。
- 被害は飛騨及び中濃圏域北部に集中すると予想される。

（数値は概数）

発生時刻		冬の朝5時	夏の昼12時	冬の夕方18時
震度 ※各市町村内で予想される震度の最大値	7	郡上市、高山市、 <u>下呂市</u>		
	6強			
	6弱	飛騨市		
建物被害	全壊	15,600 棟		
	半壊	23,200 棟		
	焼失	100 棟	120 棟	320 棟
人的被害	死者	890 人	340 人	520 人
	負傷者	6,300 人	6,000 人	4,800 人
避難者		34,000 人		

※表中の下線部分は「液状化発生の可能性が高い」市町村

